

INAKEN PRESS

稲津けんご通信

発行元: 稲津けんご後援会 代表: 稲津けんご

〒183-0041 東京都府中市北山町2-26-15

☎: (042)806-9777 Mail: inazu.kengo@gmail.com

URL: www.inaken.gr.jp



曲げない、負けない、あきらめない 2015年4月号

2015年4月26日は府中市議選投票日

府中市議会議員選挙は4月19日(日)公示、同26日(日)投開票で行われます。また、期日前投票は20日(月)より行われます。ハガキが無くても投票できます*。

今回の選挙は激戦と言われる一方で、投票率のいっそうの低下が懸念されます。政治への想いを託す方法は「投票に行かないこと」や「白紙投票をすること」

ではありません。「用紙に『この方に是非』と思う方の名前を記し、投票すること」なのです。

たとえ小さな困りごととしても、声を上げなければかき消されてしまいます。府中市政をお願いしたい方に「投票」を通じて、その声を託していただきたいのです。

* 運転免許証など本人確認書類があると、よりスムーズに行えます。

後援会アンケート・集計結果発表

稲津けんご後援会では、生活する上で関心があるテーマをご回答いただくアンケートを行いました。2月号での中間発表の後、どのようになったのでしょうか。3月31日(火)時点での集計結果をご案内いたします。

1位は中間発表同様に、「高齢者福祉」と「介護保険制度」でした。2位の「医療制度」、4位の「障がい者福祉」を含め、「全般的な福祉や健康」への関心の高さが浮き彫りになりました。

また、5位までの結果から、「安全で快適なまちづくり」「子育て支援」「公正で効率の良い府中市政」というキーワードが見えてきます。これらもそれぞれ、未来の府中市において重要な項目と言えるでしょう。

★市民の関心度ランキング(最終集計)★

- 1位: 高齢者福祉、介護保険制度
- 2位: 医療制度
- 3位: 災害対策
- 4位: 防犯対策、まちづくり、障がい者福祉、清掃・環境整備、子どもの教育、
- 5位: 府中市議会の取り組み、市財政、保育行政の充実

後援会アンケートの結果発表はひとまず終了いたします。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。尚、後援会へのご入会やアンケート自体への回答は、引き続き受け付けております。

お知らせ

過去の『稲津けんご通信』をホームページからご覧いただけるようになりました!!
メニューバーの「稲津けんご通信」(<http://inaken.gr.jp/press>)からどうぞ。

誰も見捨てない地域社会にするために **稲津けんご** が起つ!!

稲津けんご氏は「誰も見捨てない地域社会に」を大きなスローガンに、4月の府中市議選へと臨みます。これまでに「福祉・健康」「災害対策」「子育て支援」と言う3つの公約を掲げていますが、実際に市民の皆様から伺った声や、前面の後援会アンケートの結果

なども反映し、より具体的な政策を発表いたしました。「現場第一主義」に徹し、1つでも多く、かつ着実に取り組んで参ります。

より詳しい政策は今回お渡ししたもう1枚の用紙、またはホームページでご確認いただけます。

充実した福祉・介護を目指して

実際のサービスを受ける方やご家族の方だけでなく、福祉・介護に携わる職業の皆様も、心身ともに支援する施策を促進します。

災害に強いまちづくりに向けて

緊急時の人的・物的の備えを充実させ、災害発生時に危険となりうる物の改修や撤去を進めます。また、安全な避難路と避難場所の整備に努めます。

快適な自然・生活環境を目指して

市民の皆様の総意に応じた公共施設や道路の整備を行います。緑や水辺を回復させ、防犯面にも配慮した景観づくりを推進します。

子どもたちの未来を見据えて

保育園の入所待機者を無くし、母親の就労や父親の育児参加を支援します。子どもの健康や学習、遊び場などの向上も図ります。

農業育成と商工業の活性化に向けて

農業従事者や中小企業、個人商店などを支援し、産業の活性化を図ります。中心地以外の場所でも街のにぎわいを取り戻す施策を講じます。

公平で市民に分かりやすい市政改革を求めて

議会議事録や議員の政務活動費を公開し、議員報酬や政務活動費、議員定数を見直します。住民基本条例を制定し、市民参加型の市政を目指します。



稲津けんご プロフィール



- | | | | |
|-------|-----------------|-------|---------------|
| 1968年 | 府中市北山町生まれ | 1999年 | 府中市議会議員 初当選 |
| 1981年 | 府中第七小学校卒業 | | 以来3期12年任期満了 |
| 1984年 | 私立和光中学校卒業 | 2012年 | 一橋大学大学院研究補助員 |
| 1987年 | 都立狛江高等学校卒業 | 2013年 | NPO法人 緊急支援担当 |
| 1992年 | 米国南アラバマ大学 学士号取得 | 2014年 | 稲津けんご事務所 開設 |
| 1998年 | 米国ピッツバーグ大学修士号取得 | | 市民生活相談活動に取り組む |